

## 創造設計第二2009 第一試技会開催案内

- 開催場所:石川台3号館3階 **304会議室** (創造工房ではありません)
- 学生集合時間:13:20
  
- 試技会の進行
  - 1班から順番に試技を行います。
  - 途中でリタイアした場合に限り、リトライ(2回目)を、全ての班が1回目の試技を終了した後に行います。ただしその場合、後述する減点を伴います。
  - 全ての試技終了後、最も獲得ポイントの多かった班を優勝として表彰します。
  
- 試技の手順
  - 順番になったら、マシンのセットと並行して、班の代表者が簡潔にマシンの紹介(工夫した点・目標タイム等)を行ってください。
  - 次の順番となる班のメンバーは準備を行ってください。
  - 審判による車両規定確認の後、司会の合図で試技を開始します。
  
- ポイント積算ルール(初回配布資料の内容に従います)
  - ゲート2をマシンの最前部が通過してからゲート1をマシンの最後尾が通過するまでの時間がx秒であったとき、 $2(60-x)$ ポイントを加算する。
    - ◇ xが60以上でも減算しない。
    - ◇ 1秒未満の数字は、試技者に有利となるように切り捨て/切り上げする(以下同様)。
  - 出発時刻が規定よりy秒早かった場合、 $4y$ ポイントを減算する。
    - ◇ 規定の時間:試技開始から 0s, 60s, 120s
  - 出発時刻が規定よりz秒遅かった場合、 $2z$ ポイントを減算する。
  - ゲートへの接触:1回につき 20 ポイントを減算する。
  - 線路以外の試技場への接触:1区間につき 40 ポイントを減算する。
  - リタイアの後、再試技を行う場合、60 ポイントを減算する。
  
- その他
  - 当日、12:00-13:00 に限り試技コースを開放します。特にスタッフは管理しませんので、譲り合って最終調整等に利用してください。
  - 13:00 以降は、電池の付けはずし等、試技に当たって必須の作業以外は公平性の観点から禁止とします。

以上